Creative Enzymes®

真菌細胞壁溶解酵素（Lywallzyme）

Cat. No. NATZ-142

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	真菌細胞壁溶解酵素（Lywallzyme）は、Trichoderma longibrachium 由来の発酵生産および精製により得られる複合加水分解酵素です。真菌細胞壁を効率的に分解し、優れた再生能を保持した高収率かつ高活性のプロトプラストを得ることが可能な、優れた真菌細胞壁溶解酵素です。本酵素は高品質で、広範なスペクトルに□して高効率に作用し、酵素活性が安定しており、比較的耐熱性を有します。
用途	本製品は適用範□が極めて広く、ほとんどの真菌に□して優れた細胞壁溶解作用を示し、特に担子菌類および子嚢菌類に□して最適な有効性を発揮します。草菇（フクロタケ）、ヒラタケ、シイタケ、シロキクラゲ、□芝（マンネンタケ）等の食用・□用きのこに適用可能であるほか、Penicillium chrysogenum、Aspergillus niger、酵母などの重要な工業・農業用菌株、ならびに Schizophyllum commune、Neurospora crassa、Aspergillus nidulans など遺伝学研究における主要菌株にも適用可能です。

製品情報

由来	トリコデルマ・ロンギブラキウム
外□	灰白色または淡褐色の凍結乾燥粉末
使い方	真菌細胞壁の溶解を伴う実験において、酵素濃度を10～20 mg/mLとし、25～35℃で1～2時間インキュベートすることで、最適なプロトプラストが得られる。

保管・発送情報

保存方法	乾燥した場所にて−20℃で最長1年間保管してください。乾燥した場所にて＋4℃で最長3か月間保管してください。